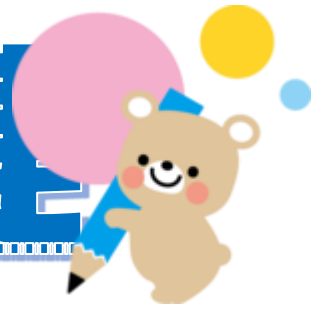




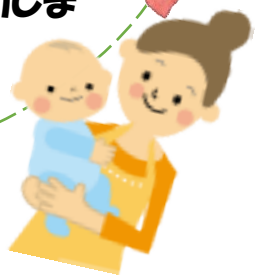
こどもと保健



2年生になり、こどもと保健の授業では実際に現場で使える実践的な講義が増えます。全員がエプロンと三角巾を身につけ服装を整えてから、講義に臨みます。講義の中では、本物の赤ちゃんと同じ体重の人形を使い、より現場に近い条件で学ぶことができます。



これは沐浴の授業です。赤ちゃんに適した温度のお湯を用意して沐浴します。赤ちゃんはまだ首がすわっていないのでしっかり首を支えて、もう片方の手で赤ちゃんの顔を拭いたり、体を洗ったりします。最初はみんなぎこちないです(;)



これは赤ちゃんの心配蘇生法の授業の様子です。大人と違って体の小さい赤ちゃんでの体験でやり方も大人と違うので、沢山学べました！！



愛着がわきますね
(笑)

